

2016年3月期 第3四半期(累計) 【連結】決算ハイライト

(単位:百万円)

第3四半期(累計)業績	2015/3期 第3四半期		2016/3期 第3四半期		対前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	61,714	100.0%	60,247	100.0%	△1,467	△2.4%
営業利益	6,122	9.9%	5,132	8.5%	△989	△16.2%
営業外収益	974	1.6%	816	1.4%	△157	△16.1%
うち為替差益	67	0.1%	-	-	△67	-
営業外費用	490	0.8%	1,072	1.8%	582	118.8%
うち支払利息	221	0.4%	222	0.4%	0	0.4%
うち為替差損	-	-	698	1.2%	698	-
経常利益	6,606	10.7%	4,877	8.1%	△1,729	△26.2%
税金等調整前四半期純利益	6,606	10.7%	4,877	8.1%	△1,729	△26.2%
法人税等	1,972	3.2%	1,400	2.3%	△571	△29.0%
法人税等調整額	334	0.5%	244	0.4%	△90	△27.1%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	766	1.2%	582	1.0%	△184	△24.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,532	5.7%	2,650	4.4%	△882	△25.0%
為替レート(1USD/円)	109.45		119.96		左記第3四半期の為替レートは 各期9月末TTMレート	
為替レート(1ユーロ/円)	138.87		134.97			

<< 第3四半期(累計)決算概要(前年同四半期比) >>

【売上高】

主力の自動車産業関連は、北米が堅調に推移し、EU 域内での販売も増加したものの、国内は自動車生産台数の減少や、軸受生産の海外移管もあり、低調に推移した。建設機械向けは、国内需要は底堅く推移したが輸出が落ち込み、堅調であった北米においても需要が落ち込んだ。一方、船舶向けは、国内・欧州共に売上は増加したが、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は14億67百万円の減収となった。

【利益】

自動車関連及び建設機械向け売上減少による利益減に加え、グローバルベースでの事業展開に伴う労務費など各種先行費用の計上や減価償却費の増加等により、営業利益は9億89百万円の減益となった。また、経常利益は、中国人民元の切り下げや、新興国・資源国通貨の下落による為替差損6億98百万円等を計上したことにより17億29百万円の減益となった。親会社株主に帰属する四半期純利益は8億82百万円の減益となった。

通期業績推移	実績			実績 予想	
	2013/3期 通期	2014/3期 通期	2015/3期 通期	2016/3期 第3四半期 (累計)	2016/3期 通期
売上高	70,886	77,350	85,015	60,247	82,000
営業利益 (営業利益率)	6,286 (8.9%)	7,368 (9.5%)	7,633 (9.0%)	5,132 (8.5%)	7,200 (8.8%)
経常利益 (経常利益率)	6,935 (9.8%)	8,063 (10.4%)	8,129 (9.6%)	4,877 (8.1%)	7,200 (8.8%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (純利益率)	4,385 (6.2%)	4,735 (6.1%)	4,459 (5.2%)	2,650 (4.4%)	4,100 (5.0%)
為替レート(1USD/円)	86.58	105.39	120.55	119.96	120.00
為替レート(1ユーロ/円)	114.71	145.05	146.54	134.97	130.00

 左記通期実績の為替レートは
各期12月末TTMレート

セグメント情報 (事業別)	外部顧客への売上高					
	2015年3月期第3四半期		2016年3月期第3四半期		対前年同四半期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
自動車用エンジン軸受	40,125	65.0%	38,013	63.1%	△2,112	△5.3%
自動車用エンジン以外軸受	11,939	19.4%	12,060	20.0%	120	1.0%
非自動車用軸受(※1)	8,597	13.9%	8,997	14.9%	400	4.7%
その他(※1)(※2)	1,051	1.7%	1,175	2.0%	123	11.8%
合計	61,714	100.0%	60,247	100.0%	△1,467	△2.4%

(※1) 平成27年4月1日付の組織変更により、従来「非自動車用軸受」に含めておりましたポンプ関連製品事業等を「その他」に変更しております。

(※2) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等、金属系無菌浄化受事業、ポンプ関連製品事業等を含んでおります。

<< 所在地別 (前年同四半期比) >>

◇国内

主力の自動車関連売上は、国内市場の低調な推移や、軸受生産の海外移管等により減少。建設機械向け売上も、国内からの輸出や、米国向け需要が落ち込んだことから減少。一方、船舶向け売上は、一時的な生産集中もあり輸出を含めて増加したものの、国内全体の売上は4.4%の減収となり、営業損益も自動車関連や建設機械等の減収を受けて減益となった。

◇海外

【アジア】

売上は、中国・タイが堅調に推移したものの、韓国・インドネシア等が伸びず、横ばいとなった。営業損益は中国・タイの増収効果により増益となった。

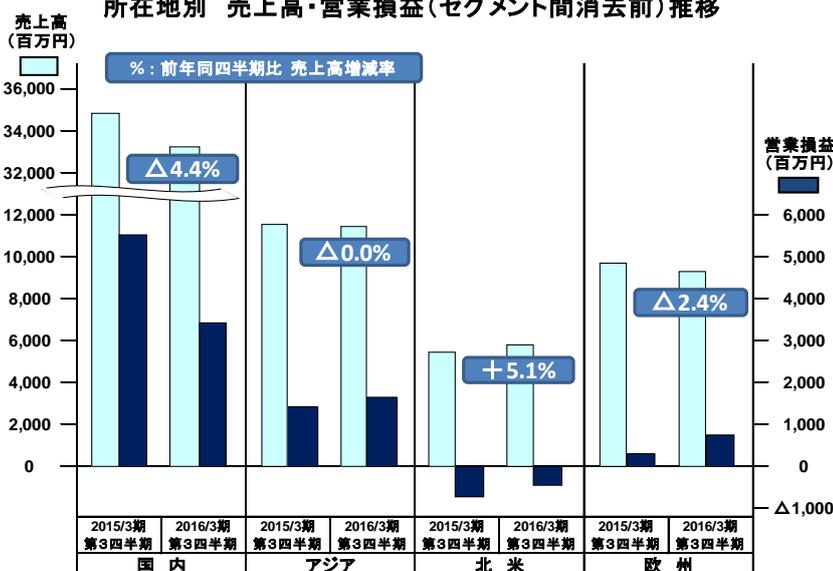
【北米】

売上は、建設機械向けの需要が落ち込んだが、自動車関連は引き続き米国市場が堅調に推移し、メキシコ新工場の生産拡大も寄与したことから増加。営業損益は、増収効果により着実に改善に向かった。

【欧州】

売上は、自動車関連ではEU域内での販売が増加し、船用などの中高速ディーゼルエンジン向けも計画通りに推移したが、ユーロ、その他の現地通貨安による為替の影響等もあり減収となった。営業損益は、自動車関連売上の増収効果等により増益となった。

所在地別 売上高・営業損益(セグメント間消去前)推移



主要財務指標	2013/3末	2014/3末	2015/3末	2015/12末	2015/3末比
売上高営業利益率	8.9%	9.5%	9.0%	8.5%	△0.5P
自己資本当期純利益率(ROE)※	14.2%	13.1%	10.8%	8.0%	△2.9P
自己資本比率	36.3%	37.3%	37.4%	37.7%	+0.3P
純有利子負債(有利子負債一現預金)	17,159	15,844	17,964	23,576	+5,612

※ROEは、親会社株主に帰属する四半期純利益を年換算し算出しております。

設備投資・減価償却	2012/3期 通期	2013/3期 通期	2014/3期 通期	2015/3期 通期	2015/3期 第3四半期 (累計)	2016/3期 第3四半期 (累計)	対前年同四半期比 増減額	増減率
設備投資	5,596	10,040	10,838	10,597	6,419	8,665	2,246	35.0%
減価償却費	4,566	4,838	5,027	5,744	4,135	4,421	285	6.9%

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。